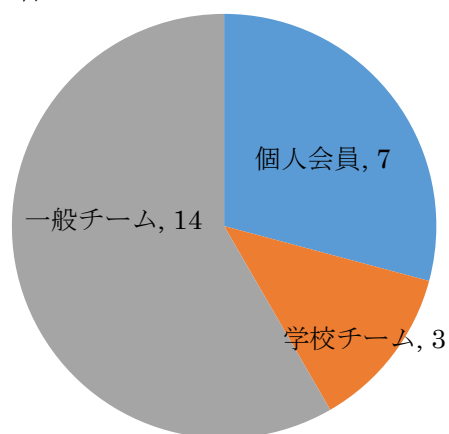


## ハンドベル活動状況アンケート 第1回 集計報告

実施期間：2020年9月8日～10月18日

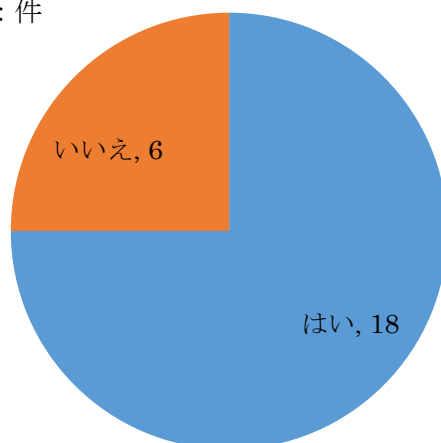
1. 団体名をご記入ください（現在団体に所属されていない方は「個人会員」とご記入ください）。  
⇒グラフは所属別にして分類して記載しております。

★回答総数：24、 数値単位：件



2. 現在ハンドベルの練習活動はしていますか？

★回答総数：24、 数値単位：件



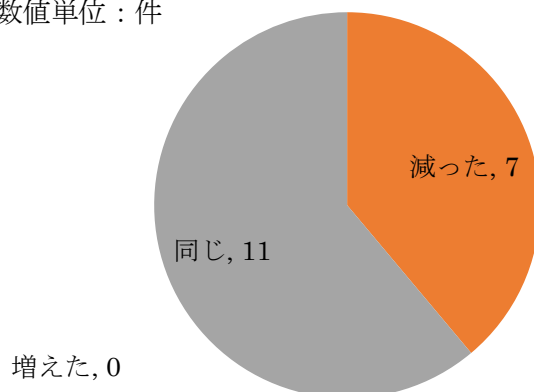
【内訳】

はい：個 4、学 3、一 11

いいえ：個 3、一 3

- 3-1. 2の質問で「はい」と回答された方 新型コロナウイルス流行前から活動頻度は変わりましたか。

★総回答数：18、 数値単位：件



【内訳】

減った：個 2、学 1、一 4

同じ：個 2、学 2、一 7

※個：個人会員 学：学校チーム 一：一般チーム

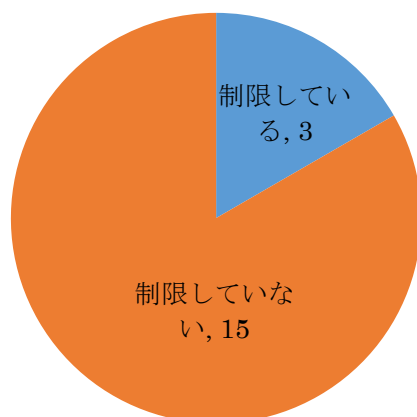
“WITH 新型コロナ” の時代にしかできないことプロジェクト

3-2. 2の質問で「はい」と回答された方 コロナウイルス流行前の1回の活動人数を教えてください。

3-3. 2の質問で「はい」と回答された方 人数制限をしている場合、1回何人程度で活動していますか？

⇒上記2問をまとめ、【活動人数を制限しているか】をグラフ化しております。

★総回答数：18、 数値単位：件

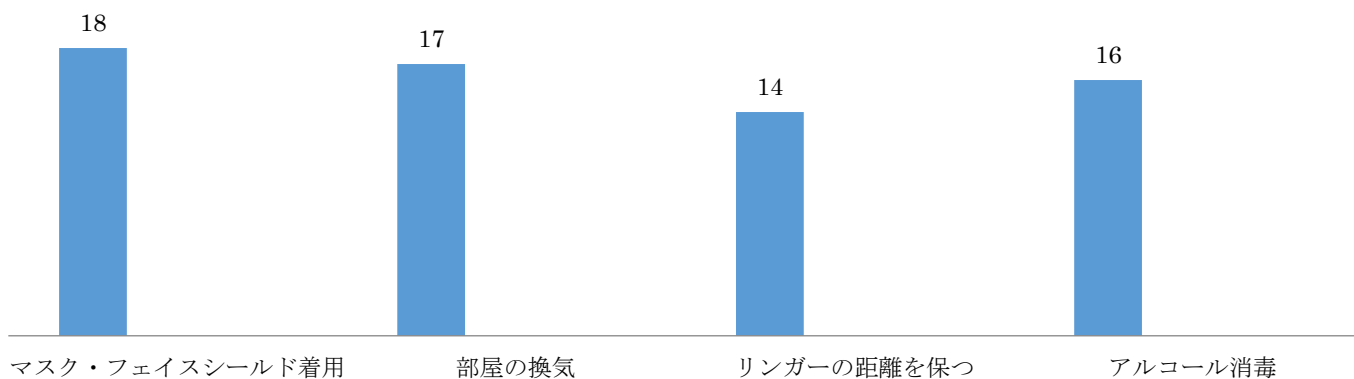


【内訳】

制限している：個1、学1、一1  
同じ：個3、学2、一10

3-4. 2の質問で「はい」と回答された方 活動に際して、コロナウイルス感染対策として行っているものを選択ください。

★複数回答可



○その他（自由回答）

- ・練習後のお茶会を中止
- ・練習時間の短縮
- ・準備、片付けを少人数で行う
- ・広い練習場のみ
- ・練習前後の手洗い
- ・市内で感染者が増えた場合は活動を一旦停止する
- ・ベルケース等を持つ際にも、手袋着用のまま運搬、準備

※個：個人会員 学：学校チーム 一：一般チーム

3-5. 2の質問で「はい」と回答された方 どのような活動をしているか教えてください。

- ・週に一度の練習のほか、近隣の施設で15分程度のコンサートなど少人数向けの演奏活動(団体、奈良県、他1件)
- ・感染対策、自己管理を行った上で通常通り活動。過剰反応しないようにしメディアの情報も受け止めている。(個人会員、他1件)
- ・練習、教会礼拝での演奏(団体、愛知県)
- ・3~6月まで練習場所が閉館していたが、7月から再開。再開後は今まで通りの練習を実施。(個人会員)
- ・練習は感染対策実施、時間短縮の上で実施。可能な場合は礼拝など教会の集会での演奏(オンラインでの集会で、会堂にいる人が少ない時のみ)(団体、兵庫県)
- ・以前と同じ活動(団体、東京都 他1件)
- ・クリスマス礼拝に向けた練習(中学校・高校、埼玉県)
- ・回数を減らして練習を行っている
- ・コンサート等の予定はないが、練習のみ実施(個人会員)
- ・学校の部活動として通常通り活動(中学校・高校、神奈川県 他1件)
- ・通常通り練習、対外的な演奏活動の予定あり。(団体、東京都)
- ・広い部屋で、共用ベルの使用をしないような曲を主に練習している。(団体、奈良県)

3-6. 2の質問で「はい」と回答された方 現況下での活動において感じている難しさ、悩み、困っていることを自由にご記載ください。

- ・チームの人数が少ないので、お誘い活動をしたいが、なかなか新しい活動に目が向くような状況になく、メンバーが増えないこと。(団体、奈良県)
- ・家庭の事情、職場での感染リスクの懸念等により通常通りメンバー揃って演奏することができず、それに伴い選曲が難しい。(団体、奈良県)
- ・長期欠席者が出てアサイメントの配分に苦勞している。(個人会員)
- ・6月まで休みにしていたので、その間に皆さんの生活のリズムが変わり、メンバーが減ってしまったが、ソーシャルディスタンスを考え、新たな募集を控えている。(団体、愛知県)
- ・依頼されたコンサート、また、毎年参加しているイベントが全てキャンセルになった。2月から練習していたクリスマス曲もすべて変更した。明日のことも分からない中でも、ステージに立てるよう準備はしておこうと思っている。(個人会員)
- ・演奏の機会がかなり減ったので、メンバーのモチベーションの維持が難しい。恒例のクリスマスコンサートが通常通りにはできない。(団体、兵庫県)
- ・全員高齢者なので、「うつさない」「うつらない」を心掛けている。(団体、宮崎県)

※個：個人会員 学：学校チーム 一：一般チーム

## “WITH 新型コロナ”の時代にしかできないことプロジェクト

- ・例年出演していた演奏会が中止になる等、生徒の演奏発表の場が減っていることが心苦しい。  
(中学校・高校、愛知県)
- ・演奏する機会が減り、何を目標に練習をしているのか分からず、メンバーのやる気に影響が出ているように感じます。(団体、福島県 他1件)
- ・仕事の形態の変化や感染リスクの懸念からレッスンに参加できないメンバーがおり、演奏予定を立てることが難しい。(団体、東京都)
- ・最初は、戸惑いがあったが練習拠点のホール練習室が、とてもしっかり感染対策をとられているので安心して練習できるようになった。(団体、長崎県)
- ・感染は怖いけど練習はしたいジレンマがある。世情をみながらで、練習予定を立てにくい。練習不足や感染不安を抱えながら、本番があることへの心配。(団体、東京都)
- ・緊張感をもちながら、隣と離れているため音が聞こえづらく、繋がりに感じにくい。(団体、奈良県)

### <質問2・3 集計コメント>

今回の集計結果では、今までどおり活動再開している団体が回答の75%と多めでした。

学校所属チームを中心に、活動再開している団体の殆どは、今までと同じ頻度で活動が行われているようです。

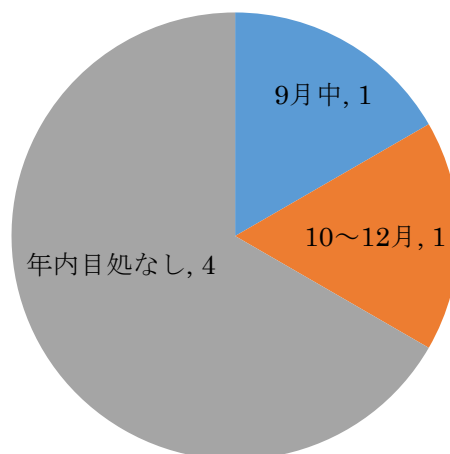
活動再開に際し、感染対策体制をできる限り整えて活動しているとの回答を得られました。

(マスク・フェイスシールド着用、アルコール消毒、換気はほぼ全ての団体で行われていました！)

一方、活動の範囲が徐々に戻りつつある中で、やはり感染リスクへの懸念もかかえている団体も少なくないようです。

#### 4-1. 2の質問で「いいえ」と回答された方 活動開始の目処はいつ頃ですか？

★総回答数：6、 数値単位：件



#### 【内訳】

9月中：個1

10月～12月：一1

同じ：個2、一2

※個：個人会員 学：学校チーム 一：一般チーム

## “WITH 新型コロナ”の時代にしかできないことプロジェクト

4-2. 2の質問で「いいえ」と回答された方 活動休止中に、再開に向けて準備をされていることがあったら教えてください。

- ・オンラインミーティング、譜読み等の意見交換
- ・感染防止対策の検討
- ・クリスマスに向けての楽譜選定や、トラベリングのないアサイメント検討（他2件）
- ・練習場所（広い場所）の再検討
- ・アルコール、体温計、フェイスシールドの用意（他2件）
- ・ベルのメンテナンス

4-3. 活動再開に向けて、1番困難なことは何ですか？（練習場所の確保、人数の制限など）

- ・人によって家庭や職場、学校などの状況が違うため練習参加可否の温度感が違うことに加えて、当日微熱や体調不良となれば休んでもらう必要があり、当日にならないと人数が分からないこと。従来のようにアサイメントを決めて長期的な計画を立てて練習活動ができない状況であること。

（団体、東京都）

- ・人が集まるかどうか。（個人会員）
- ・メンバー全員の気持ちを大事にすること（安心して始められる時まで待つ。今は無理な活動はしない）
- ・練習場所が狭いので、距離を取ることが難しい。（個人会員）
- ・大きな教会のためクラスターにならないように教会の活動が自粛されている。礼拝もインターネット礼拝が続いており、その他の活動は礼拝再開以降となるため活動再開のめどが立たない。

（団体、埼玉県）

- ・礼拝が2部制になりメンバーの動きが定まらないため、練習日時の設定が一番難しいです。

（団体、東京都）

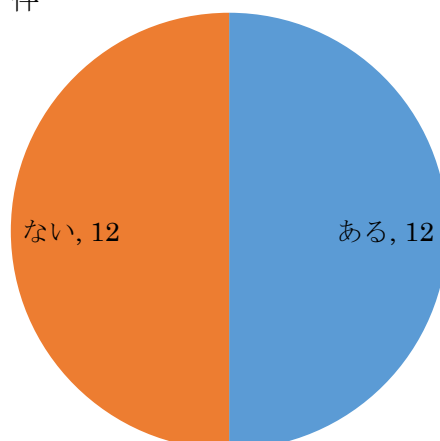
### <質問4 集計コメント>

練習場所の制約で活動ができていない状況でも、楽譜・アサイメントの検討や備品準備などを進めている団体が多いです。

オンラインミーティングも活用し、できることから取り組んでいるようです。

5. 2020年度中にコンサート開催や演奏予定がありますか？

★総回答数：24、 数値単位：件



【内訳】

ある：個 1、学 3、一 8

ない：個 3、一 9

6. コロナ禍における日本ハンドベル連盟の取り組みに対してのご要望をお聞かせください。

- ・オンライン情報交換会
- ・オンライン講習会
- ・講師によるソロリング、アンサンブルリング紹介
- ・他のチームの活動状況を知りたい。情報交換ができる場が欲しい。
- ・ベルのテクニックの動画配信
- ・ベルケア講座
- ・新曲紹介
- ・感染対策を行いながらのコンサート開催を行う場合のアイデアが欲しい。
- ・若い人が気軽に参加できる企画。
- ・他チームの感染対策に関する工夫を知りたい。

<アンケート 集計全体コメント>

様々なご要望、ご提案をお送りいただき、ありがとうございました。

情報共有の場についてのご要望を特に多くお寄せいただきました。

状況が変化し続ける中、皆様の活動状況を少しでも共有できるよう、活動状況の調査の継続だけでなく、皆様同士での情報共有の場の企画についても検討していく予定ですので、引き続きご協力いただけますと幸いです。

試行錯誤しながら活動を進める方も、ベルに触ることが難しい状況にある方もいらっしゃいます。そのことを覚え、プロジェクトメンバー一同様々な形の企画をお届けしたいと考えております。

※個：個人会員 学：学校チーム 一：一般チーム